

計画（案）に対するパブリックコメントの意見

1.パブリックコメントの概要

第2期筑後市地域福祉計画・第2期筑後市社会福祉協議会地域福祉活動計画（令和4～8年度）を策定するにあたり、多くの方の声を反映しより充実した計画にするために、パブリックコメントを実施し意見を募集しました。

○実施期間

令和4年1月24日（月）から令和4年2月10日（木）まで

○公開資料

第2期筑後市地域福祉計画・第2期筑後市社会福祉協議会地域福祉活動計画（案）

○募集方法

市ホームページ、市本庁舎総合案内窓口、福祉課窓口、市立図書館に計画（案）を設置し意見を募集しました。

2.パブリックコメントの結果

パブリックコメントの結果、1名の方から2件のご意見をいただきました。

3.ご意見とそれに対する考え方

計画書への反映区分

A：ご意見内容を反映し、計画の内容を修正させていただきます。

B：計画としては原文のままとし、ご意見については今後の参考にさせていただきます。

通し番号	ページ	ご意見	考え方	反映区分
基本目標1 支え合いの意識と人づくり				
(4) 身近な人との助け合い・支え合いの推進				
1	P29	時間や技術を提供できる人、必要としている人との橋渡しができる方がおられると地域の互助がさらに促進されるのではないのでしょうか。	今、地域で既に取り組んでいる住民同士の助け合いや支え合いを更に広げていくためには、ご意見のとおり「橋渡し」の役割が大切だと考えます。そのような役割も担える地域活動の担い手の育成や、その仕組みづくりといった支援を行い、地域の互助が促進されるよう取り組みを進めていきます。	B

基本目標 3 安心して暮らせるまちづくり

(2) 災害時の避難体制の充実

2	P42	<p>近年の災害は広範囲において被害をもたらせています。そのため、地域と地域を超えた連携や支援体制の構築、また隣接している他市地域との連携をも含めた視点での支援体制（避難場所）の構築が必要ではないかと感じています。</p>	<p>ご意見のとおり、災害は広範囲に被害をもたらすことから、校区や市町村、また県、国などの横断的な連携によって、被害を最小限に留めなければなりません。</p> <p>当市においては、近隣市との避難所合同運営や、自校区を越えた校区防災士の活動支援、また民間企業との物資供給を目的として応援協定の締結を進めています。</p> <p>今後も災害における支援体制の充実を図るため、国や県、他市町などの連携や、市民・地域・企業との防災体制を強化していきます。</p>	B
---	-----	---	--	---